

CPAx (The Chelsea Critical Care Physical Assessment Tool) 日本語訳

身体的側面	レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
呼吸機能	完全な人工呼吸器依存 強制換気のみ 完全な鎮静 / 弛緩状態	人工呼吸器依存 数回の自発努力を伴う強制 換気	自発呼吸はあるが、いつも 人工呼吸器による補助を要 する（気管挿管・マスク式 問わず）	自発呼吸はあるが、ときお り人工呼吸器による補助を 要する（気管挿管・マスク 式問わず）または、いつも 高流量酸素療法（15L/分以 上）を要する	標準的な酸素療法 (15L/分未満)	酸素療法は不要で、呼吸は 自立している
咳嗽	咳嗽なし 完全な鎮静 / 弛緩状態	気管吸引操作による刺激時 のみの咳嗽がある	弱く効果のない自発咳嗽 分泌物を自己喀出できない (例：気管吸引を要す)	弱いが一部份有効な咳嗽 ときおり分泌物を自己喀出 できる (例：口腔内吸引を要す)	有効な咳嗽 気道クリアランス手技を使 えば分泌物を除去できる	常時有効な咳嗽 自ら分泌物を除去できる
ベッド上動作 (例:寝返り)	不可能 完全な鎮静 / 弛緩状態	動作に補助が必要 2人、またはそれ以上の介助 を要す (最大介助)	動作に補助が必要 1人、またはそれ以上の介助 を要す (中等度介助)	動作に補助が必要 1人の介助を要す (最小介助)	自立しているが3秒以上か かる	自立しており3秒未満で動 作が完了する
仰臥位から端座位	能動的には不可能 病状不安定	動作に補助が必要 2人、またはそれ以上の介助 者を要す (最大介助)	動作に補助が必要 1人、またはそれ以上の介助 者を要す (中等度介助)	動作に補助が必要 1人の介助を要す (最小介助)	自立しているが3秒以上か かる	自立しており3秒未満で動 作が完了する
動的座位 (端座位 / 支持なし座位)	不可能 / 病状不安定	2人、またはそれ以上の介助 者を要す (最大介助)	1人、またはそれ以上の介助 者を要す (中等度介助)	1人の介助を要す (最小介助)	わずかな動的バランスがと れる自立座位 (基底面の外 に体幹を移動ことができる)	十分な動的バランスがとれ る自立座位 (基底面の外に リーチ動作が可能)
立位バランス	不可能 / 病状不安定 床上安静	ティルトテーブル等を使用	起立リフト等を使用	手すり、松葉杖等を使用	介助なしで自立	介助なしで自立 かつ十分な動的立位バラ ンスがとれる (基底面外にリー チ動作が可能)
立ち上がり (スタートポジション 股関節屈曲 90°以下)	不可能 / 病状不安定	最大介助による座位からの 立ち上がり (起立リフト等を使用)	中等度介助による座位から の立ち上がり (例：1人または2人介助)	軽度介助による座位からの 立ち上がり (例：1人介助)	椅子の肘かけを押しながら 自力で立ち上がる	上肢を使わずに自力で立ち 上がる
ベッドから椅子への移乗	不可能 / 病状不安定	リフトに完全に依存してい る	起立時にリフト等を使用	移動補助具、または身体的 介助を伴う移乗 (足の踏み出しがない)	移動補助具、または身体的 介助を伴う移乗 (立ち上がり足の踏み出し 動作を伴う移乗)	何も機器を用いず移乗自立
足踏み	不可能 / 病状不安定	起立時にリフト等を使用	移動補助具の使用に加え、1 人、またはそれ以上の介助 を要す (中等度介助)	移動補助具の使用に加え、1 人の介助を要す (最小介助)	移動補助具の使用、または 1人の介助を要す (最小介助)	何も補助を用いず自立
握力 (年齢・性別から予測される 平均値※強い方の手の値)	評価不可能	20% 未満	40% 未満	60% 未満	80% 未満	80% 以上

この評価表は、黒田智也、崎元直樹、川瀬和太、遠藤聡、曷川元、Evelyn J Corner によって作成されました。無断で改訂・転載することを禁じます。

This Assessment Tool is translated by Tomoya Kuroda, Naoki Sakimoto, Kazuhiro Kawase, Satoshi Endo, Hajime Katsukawa, and Evelyn J Corner. The original English version was published in Physiotherapy, 2013;99; 33-41. No publishing and changing without permission.